

令和6年7月吉日

全国大学音楽教育学会会員 各位

全国大学音楽教育学会関西地区学会
会長 山岸 徹
(学会印省略)

全国大学音楽教育学会関西地区学会 令和6年度総会、並びに前期研究会のご案内 【最終案内】

盛夏の候、会員の皆様にはますますご清祥のことと存じます。全国大学音楽教育学会関西地区学会令和6年度総会、並びに前期研究会についてお知らせいたします。

研究会では会員による4件の研究演奏発表がございます。また、今回は、**二村耳鼻咽喉科ボイスクリニック院長でいらっしゃる二村吉継先生に「音楽教育のための音声学と声の病気」とのご講演をお願いしております。**

会員の皆様の今後の研究活動のための貴重な情報収集や交流の場となるものとの考えております。

ぜひご参加下さいますようお願いいたします。

1. 名 称 全国大学音楽教育学会関西地区学会 令和6年度総会、並びに前期研究会
(ただし、総会につきましては、関西地区学会会員のみ)
2. 日 時 令和6年9月8日(日) **14:00 開会 (13:30 から受付、17:15 分ごろ終了予定)**
3. 会 場 **大阪キリスト教短期大学 講堂**
〒545-0042 大阪市阿倍野区丸山通 1-3-61
・大阪メトロ(地下鉄)谷町線「阿倍野」より徒歩10分
・阪堺上町線「松虫」より徒歩3分、
・JR、並びに大阪メトロ「天王寺」より徒歩17分
4. 内 容 総会(14:00)、会員による研究演奏発表(14:50 ごろから)
講演 講師:二村吉継氏 演題 「音楽教育のための音声学と声の病気」(15:45 ごろから)
5. 情報交換会 時刻:当日18時~20時、会費:¥5,000(予定)
会場:和食たちばな・あべのキューズモール店(予定)
(あべのキューズモール4階、ガーデンエリア)
6. 参加費用 研究会参加費:会員1,000円(一般2,000円、学生500円)

*お支払いは、当日受付にてお願い致します。できるだけ釣り銭のないようにご用意下さい。
***令和6年度の年会費7,000円も同時にお納め下さい。**
*ご欠席の会員方は、今年度年会費(7,000円)を下記へお振り込み下さい。
郵便振替口座:総合口座 記号:14220 番号:1167961
加入者名:全国大学音楽教育学会・関西地区学会
※他の金融機関から振り込んで頂く場合:ゆうちょ銀行
支店名:四二八 店番:428 預金種目:普通預金 口座番号:0116796
7. 参加申込み **申し込み締め切り 8月28日(水)【必着】**

*同封の返信用ハガキ(会長宛)で出欠をお知らせ下さい。
欠席の場合、委任状をご記入の上ご返送下さい。
*お問い合わせはEメールにて下記までお願いいたします。
関西地区学会事務局長:桐山由香
E-mail y-kiriyama@osaka-aoyama.ac.jp

●当日のタイムスケジュール

- ・13:30 受付開始
- ・14:00 全国大学音楽教育学会関西地区学会 令和6年度総会
- ・14:50 ごろ 研究演奏発表
- ・15:35 ごろ (休憩)
- ・15:45 ごろ 講演 (二村吉継氏)
- ・17:15 ごろ 終了
- ・18:00 情報交換会

《研究演奏発表》

1. ピアノ連弾 I. 山岸 多恵 (平安女学院大学)

II. 中村 愛 (同志社女子大学)

「やさしい6つの可愛い踊り」より I・II・III・IV・VI (エミール・ジャック＝ダルクローズ 作曲)

2. 声楽演奏 伊藤 菜穂美 (武庫川女子大学)

ピアノ：丸井 理恵 (常磐会学園大学)

「六つの子供の歌」より ねむの木 (野口雨情 作詩／中田喜直 作曲)

ねむの花 (壺田花子 作詩／中田喜直 作曲)

3. 声楽演奏 安川 裕子 (神戸女子短期大学)

ピアノ：永井 正幸 (大阪青山大学)

みやこわすれ (野呂 昶 作詩／千原英喜 作曲)

Greetings (清水雅彦 作詩／千原英喜 作曲)

4. 作品発表 山岸 徹 (大阪キリスト教短期大学)

Ave Maria (山岸 徹 作曲)

Agnus Dei 2024 (山岸 徹 作曲)

独唱：篠原 美幸 (大阪教育大学)、ピアノ：作曲者

《二村 吉継 先生 ご講演の要旨》

音楽教育のための音声学と声の病気

発声の仕組みは、「呼吸」「声帯振動」「構音 (調音)」の三つの要素から成り立っています。言語によるコミュニケーションは、これらのすべての要素が正常に機能することで初めて成り立ちます。呼吸によって肺から送り出された呼気が声帯を振動させ、口腔や咽頭での共鳴を通じて音声加工され、言語として表現されます。また、歌唱は言葉に音高とリズム、強弱を加えることで、芸術の領域に昇華したものとされます。

本講演では、人間のコミュニケーションの原点である声の仕組みを、解剖学と音声生理学に基づいて詳しく解説いたします。また、声の病気についての医学的な視点からの説明も交え、声を健やかに保つために気をつけるべき点についてもお話しします。特に、音楽教育に携わる先生方にとって、日常の指導に役立つ情報を提供できれば幸いです。
